

分野	基礎分野	授業科目	人間学
単位（時間）	2 単位（30 時間）	開講時期	1 年次前期～後期
講師名 （時間・所属）	後藤 正英（15 時間・佐賀大学 教育学部 教授） 古川 潤哉（7 時間・浄誓寺住職） 森 直美（4 時間・佐賀県医療センター好生館 緩和ケア認定看護師） 江口 充宏（4 時間・佐賀県環境センター所長）		
< 科目設定理由 > 人間は、恒常性を持つ生命体であるとともに、基本的欲求を持つ生活者であることを学ぶ。看護の対象である人の命について考える。 < 科目目標 > 人間の存在価値、生命尊重、生と死について学び、倫理的感受性を身につける。 人間を取り巻く環境について理解できる。 < 授業内容 > ・後藤講師、古川講師、森講師 1 人間とは ・人間の存在価値 2 生命の尊厳 3 生命倫理 4 生老病死 ・江口講師 1 人と環境 2 地球環境問題			
< 授業の進め方 > 講義			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > 森講師：系統看護学講座 別巻 緩和ケア 医学書院 江口講師：系統看護学講座 専門基礎 公衆衛生 公衆衛生がみえる （メディックメディア） その他：講師の資料			
< 参考文献 > なし			
< 評価方法 > 後藤講師：講義終了後、学科試験等 古川講師：講義終了後、レポート等 森講師、江口講師：評価なし			

分野	基礎分野	授業科目	論理学
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次前期
講師名 （時間・所属）	達富 洋二（30 時間・佐賀大学 教育学部 教授）		
< 科目設定理由 > 筋道を立てて思考し、それを他者に正しく伝えるための方法を学ぶ。 < 科目目標 > 論理的思考について学び、自分の意見を他者にわかりやすく伝える方法を習得する。 それを看護の場で活かすことができる。 < 授業内容 > 1 論理的思考の意義 2 聴く力、思考過程、表現力、伝達力 3 思考過程の文章表現 ・言葉の使い方 ・論文の書き方 4 レポートの書き方 < 講義の進め方 > 講義及び演習 < 受講要件 > なし < テキスト > 講師の資料 < 参考文献 > なし < 評価方法 > レポート等			

分野	基礎分野	授業科目	教育学
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	1 年次前期
講師名 （時間・所属）	安永 悟（15 時間・久留米大学 文学部長 心理学科教授）		
< 科目設定理由 > 自ら成長していけるよう学習者としての姿勢を身につける < 科目目標 > さまざまな学習方法を通して学習者としての姿勢を学ぶとともに、ともに学ぶ楽しさと効果を知る。 < 授業内容 > 1 学習者としての姿勢と構え 2 さまざまな学習方法 3 協同学習			
< 講義の進め方 > 講義・演習			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > 授業を活性化する LTD 医学書院 ※紙教科書			
< 参考文献 > なし			
< 評価方法 > レポート等			

分野	基礎分野	授業科目	情報科学
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次前期
講師名 （時間・所属）	高崎 光浩（30 時間・佐賀大学 理工学部 准教授）		
< 科目設定理由 > 医療情報の安全な活用について理解するため、情報科学の基礎的知識を学ぶ。 < 科目目標 > 看護実践に必要な情報処理、情報検索、医療情報の安全な取り扱いと倫理など情報通信技術（ICT）を活用するための基礎を習得する。 < 授業内容 > 1 情報処理の基礎的知識 2 情報管理における倫理 ・個人情報保護 3 医療情報システム 4 医療情報の安全な取扱い 5 パソコンの基本操作			
< 講義の進め方 > 講義 演習～情報管理室にてパソコン操作等			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > 講師の資料			
< 参考文献 > なし			
< 評価方法 > 学科試験等			

分野	基礎分野	授業科目	看護の探究
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次後期～3 年次後期
講師名 （時間・所属）	1 年次 田中希代子（ 5 時間・学院教員 看護師） 2 年次 学院教員 （ 5 時間・学院教員 看護師） 3 年次 学院教員 （20 時間・学院教員 看護師）		
< 科目設定理由 > 日頃の疑問や気づきをそのままにせず、掘り下げて調べ、討論することにより、看護の深さや面白さを知る。 < 科目目標 > 自分の関心事について知識を深め、疑問を解決する過程を体験する。 文献検索について理解する。 学会や討論会で他者の意見を聴く姿勢や自己の考えを伝える力を身につける。 < 授業内容 > 1 看護実践の中から生まれる疑問や気づきについてのリサーチ・・・1～3 年次 2 看護観、文献検索の方法・・・1 年次 3 学会参加・・・2 年次 4 看護研究計画書作成、テーマ別討論会・・・3 年次 < 授業の進め方 > 講義及び演習 < 受講要件 > なし < テキスト > なし < 参考文献 > なし < 評価方法 > レポート等			

分野	基礎分野	授業科目	心理学
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	1 年次前期
講師名 （時間・所属）	吉村 春生（15 時間・西九州大学非常勤講師 臨床心理士）		
< 科目設定理由 > 人間のこころの形成について考え、自己理解、他者理解を深める。 < 科目目標 > 心理学の基本を学び、さまざまな視点から人間の心理と行動の関連を学ぶ。 < 授業内容 > 1 心理学とは 2 感覚と知覚、記憶 3 思考・言語・知能、学習 4 感情と動機づけ 5 性格とパーソナリティ 6 社会と集団			
< 講義の進め方 > 講義			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > 看護学生のための心理学 編集 長田久雄 医学書院 ※紙教科書			
< 参考文献 > なし			
< 評価方法 > 学科試験等			

分野	基礎分野	授業科目	発達心理学
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	1 年次前期
講師名 （時間・所属）	吉村 春生（15 時間・西九州大学非常勤講師 臨床心理士）		
< 科目設定理由 > 人間のこころの発達プロセスについて学び、各期の特徴を知る。 < 科目目標 > 人間の成長発達と心理について理解し、各期の特徴を理解する。 また、患者の心理を深く考える姿勢を持つ。 < 授業内容 > 1 人間の成長発達と心理 1) 乳幼児期 2) 児童期 3) 青年期 4) 成人期 5) 老年期 2 医療・看護と心理			
< 講義の進め方 > 講義			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > 生涯人間発達論 服部祥子 医学書院 ※紙教科書			
< 参考文献 > なし			
< 評価方法 > 学科試験			

分野	基礎分野	授業科目	人間関係論
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次前期
講師名 （時間・所属）	池田 知子（26 時間・宿泊研修 20 時間＋講義 6 時間 西九州大学大学院 非常勤講師 臨床心理士） 福成 有美（4 時間・（株）アテンド代表）		
< 科目設定理由 > よりよい人間関係を形成するための基礎を学ぶ。 < 科目目標 > 人間関係において、自己を知り、他者を理解することの必要性について学ぶ。 よりよい人間関係のためのコミュニケーションスキルを習得する。 < 授業内容 > ・ 池田講師 1 自己理解・他者理解 2 自己開示・相互理解 3 集団と個人 ・ 福成講師 1 医療人としてのコミュニケーションと接遇			
< 講義の進め方 > 講義 演習～宿泊研修 20 時間			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > 系統看護学講座 基礎分野 人間関係論 医学書院			
< 参考文献 > なし			
< 評価方法 > 池田講師：講義・演習（宿泊研修含む）終了後にレポート 福成講師：評価なし			

分野	基礎分野	授業科目	家族関係論
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	1 年次前期
講師名 （時間・所属）	加藤 稔子（15 時間・西九州大学 健康福祉学部 社会福祉学科 准教授）		
< 科目設定理由 > 社会の仕組みの中で家族の意義と支援を考える。 < 科目目標 > 家族の機能と特徴、家族への支援方法を理解する。 家族関係の変遷を知り、現代の家族の問題を考える。 < 授業内容 > 1 家族とは 2 家族の機能と特徴 3 家族関係の変遷 4 現代の家族とその課題 5 家族を理解するための理論と支援方法			
< 講義の進め方 > 講義			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > 系統看護学講座 家族看護学 医学書院			
< 参考文献 > なし			
< 評価方法 > レポート等			

分野	基礎分野	授業科目	キャリア論
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次前期～3 年次後期
講師名 （時間・所属）	1 年次 渡部佳代（10 時間・学院教員 看護師） 2 年次 学院教員（10 時間・学院教員 看護師） 3 年次 学院教員（10 時間・学院教員 看護師）		
< 科目設定理由 > 自分自身のキャリア形成を考える基礎とする。 < 科目目標 > 職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくうえで必要な力を身につける。 自分の考えを述べ、自らのキャリアデザインを描くことができる。 < 授業内容 > ・ 渡部講師（1 年次） 1 キャリアデザイン、社会人基礎力 ・ 学院教員（2 年次） 1 社会人基礎力、リーダーシップ ・ 学院教員（3 年次） 1 社会人基礎力			
< 授業の進め方 > 講義及び演習 1 年次 10 時間 2 年次 10 時間 3 年次 10 時間			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > なし			
< 参考文献 > なし			
< 評価方法 > 3 年次：レポート等			

分野	基礎分野	授業科目	医療英語
単位（時間）	1 単位（15 時間）	開講時期	1 年次前期
講師名 （時間・所属）	田中 秀文（15 時間・佐賀女子短期大学 非常勤講師）		
< 科目設定理由 > 医療の現場に必要な英語を学び、情報収集に役立てる。 < 科目目標 > 医療の現場で使用する英語を正しく理解できる。 < 授業内容 > 1 身体の機能や疾患に関する用語 2 治療・検査に伴う用語 3 看護に関する用語			
< 講義の進め方 > 講義			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > 講師の資料			
< 参考文献 > なし			
< 評価方法 > 学科試験			

分野	基礎分野	授業科目	英会話
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	3 年次前期～後期
講師名 （時間・所属）	Steven Brian Bott（30 時間・佐賀女子短期大学 非常勤講師）		
< 科目設定理由 > 国際社会に対応できるように、基本的な日常英会話ができる。 < 科目目標 > 基本的な日常会話を中心に、英会話ができる。 < 授業内容 > 1 日常会話 2 病院での会話 3 患者との会話 < 授業の進め方 > 講義 演習 < 受講要件 > なし < テキスト > 講師の資料 < 参考文献 > なし < 評価方法 > 学科試験			

分野	基礎分野	授業科目	健康とスポーツ
単位（時間）	1 単位（30 時間）	開講時期	1 年次前期
講師名 （時間・所属）	香月 律子（30 時間・佐賀女子短期大学 非常勤講師）		
< 科目設定理由 > スポーツが人間の健康に及ぼす影響と効果について学ぶ。 < 科目目標 > 健康とスポーツの関係を理解し、スポーツの効果と方法を学ぶ。 スポーツを実践し、心身のリフレッシュを体感する。 < 授業内容 > 1 スポーツの身体への影響と効果 2 スポーツによる疾病の予防と改善 3 日常生活におけるスポーツ 4 各種スポーツと体力づくりの方法			
< 講義の進め方 > 講義 演習			
< 受講要件 > なし			
< テキスト > なし			
< 参考文献 > なし			
< 評価方法 > レポート等			